

2014年5月1日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ3 2 (2014年5月号)

データバンク室

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………2次速報、+0.2%に下方修正
 鉱工業生産指数……………3月は小幅プラスに
 日銀短観／業況判断DI……………1Q実績は改善、先行き予測は慎重な見方
 景気動向指数CI……………2月は両指数下落
 設備投資動向……………機械受注増加基調続く
 消費総合指数……………2月は多少下落
 貿易収支……………赤字幅、1月の水準まで拡大
 対米・対アジア輸出数量……………横ばい傾向で大きな変化なし
 新設住宅着工……………3月、19カ月ぶりに前年比減少
 首都圏マンション販売……………3月単月では前年比9.7%減
 物価動向……………消費者物価の上昇テンポが一定に
 マネーストック……………3月もマネーストック伸び率が多少低下
 完全失業率……………2月、3.6%と6年7カ月ぶりの水準に改善
 有効求人倍率……………2月、1.05倍に改善
 企業倒産件数……………前年比約10%減で推移
 日銀短観／資金繰り判断DI……………大企業わずかに改善、中小は横ばい

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

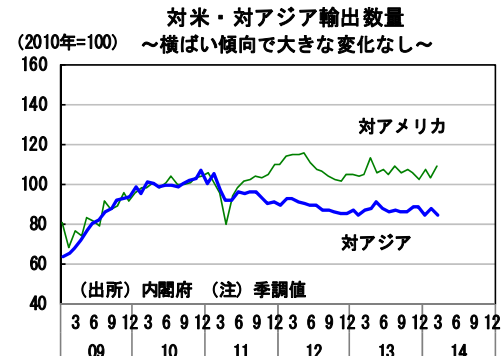
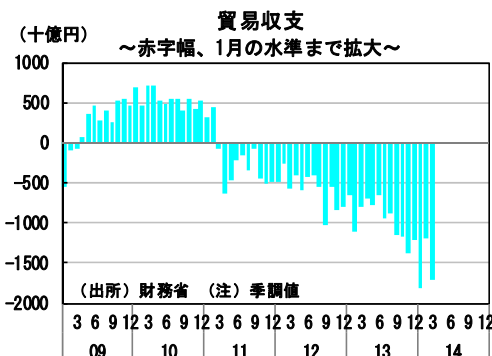
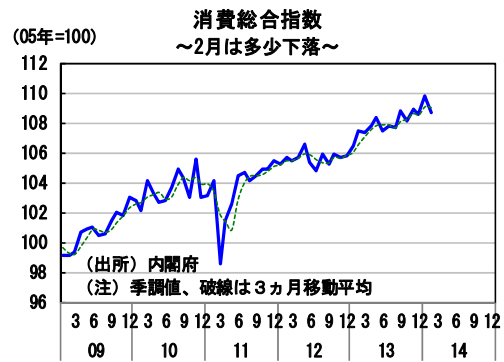
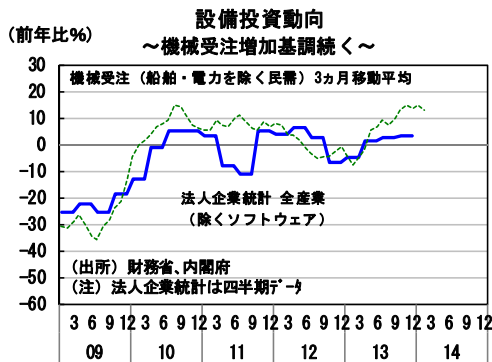
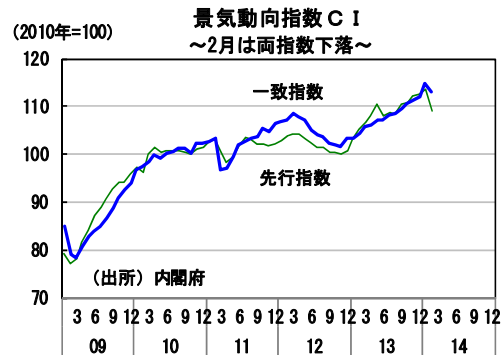
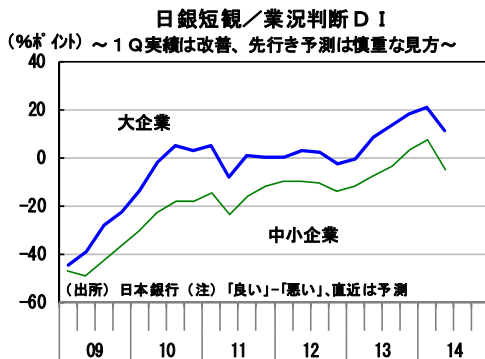
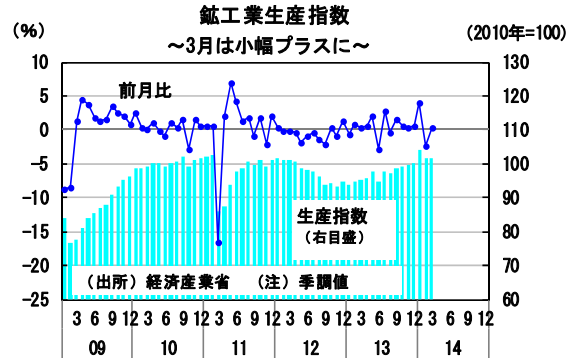
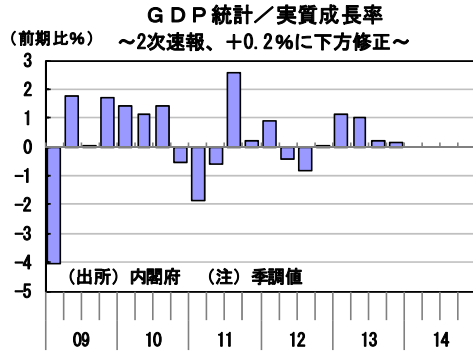
■ III. 海外経済

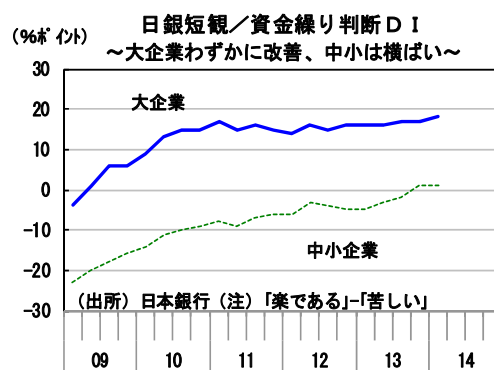
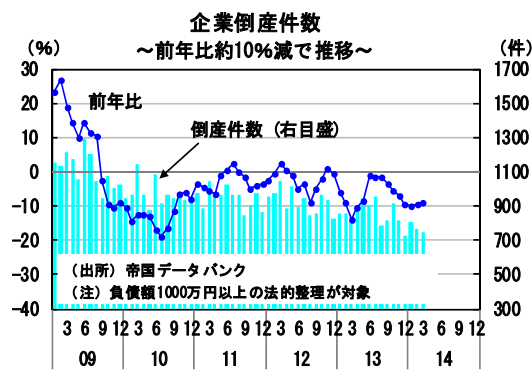
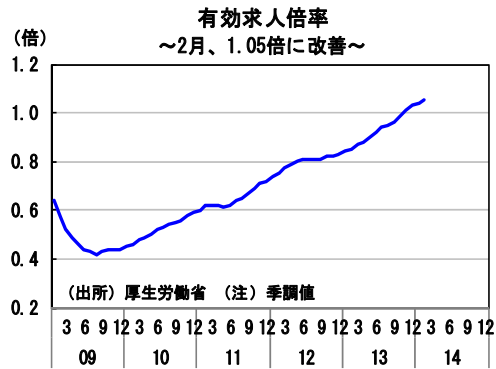
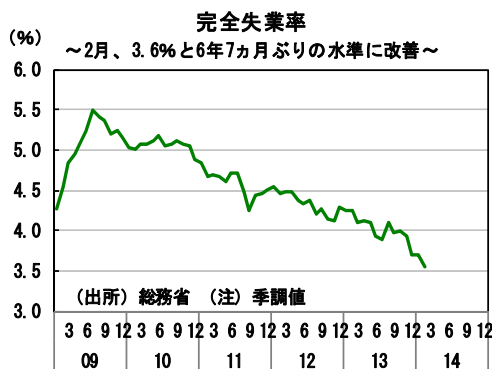
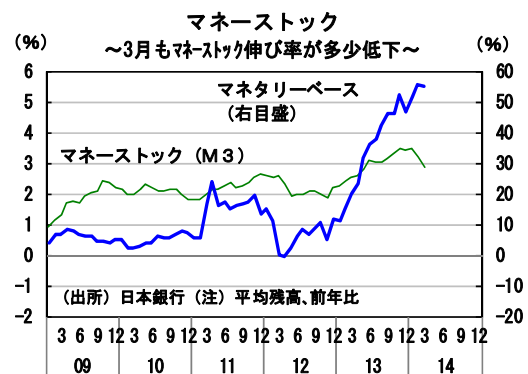
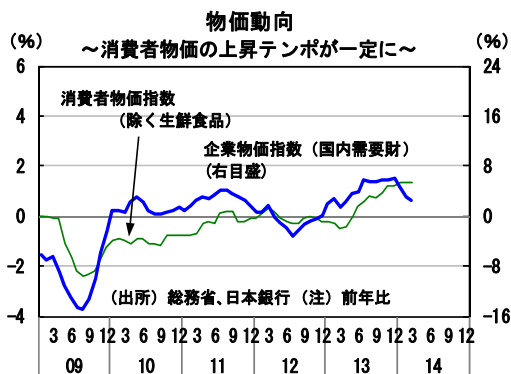
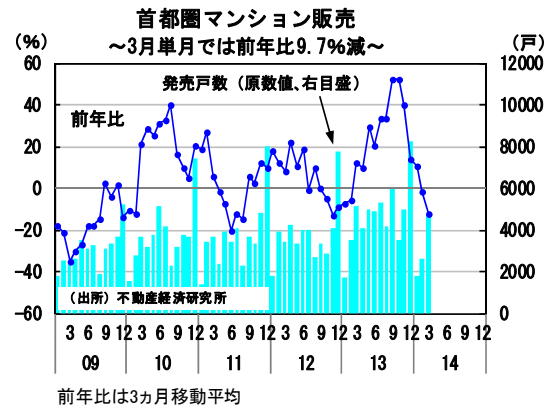
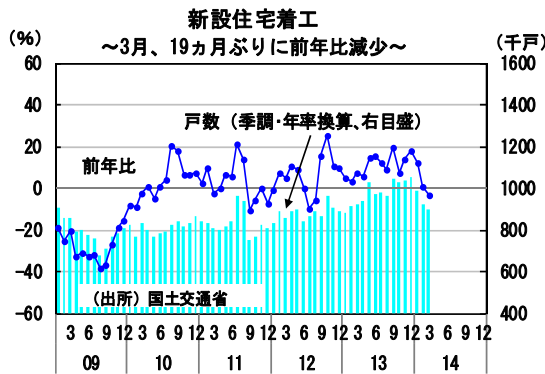
米国GDP／実質成長率……………1Q速報値、+0.1%に減速
 米国雇用統計……………3月の雇用者数は19.2万人増
 米國小売売上高……………3月の全体は、前月比+1.1%
 米国PCEデフレーター……………2月のコアデフレーターは+1.1%
 中国GDP／実質成長率……………1Q、伸び率+7.4%に減速
 中国鉱工業生産……………3月は+8.8%
 中国消費者物価指数……………3月の全体は+2.4%
 中国PMI景気指数……………4月は、0.1ポイント上昇し50.4%に

当資料は5月1日までの公表データで作成しています。

* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ3 2 (詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

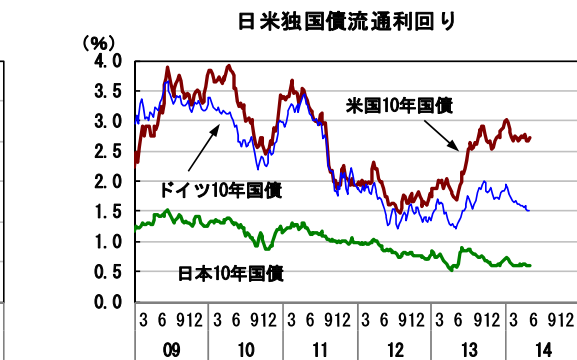
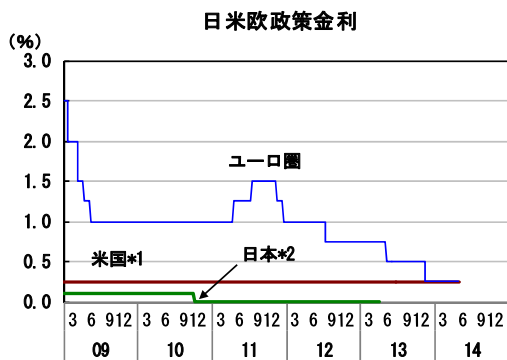
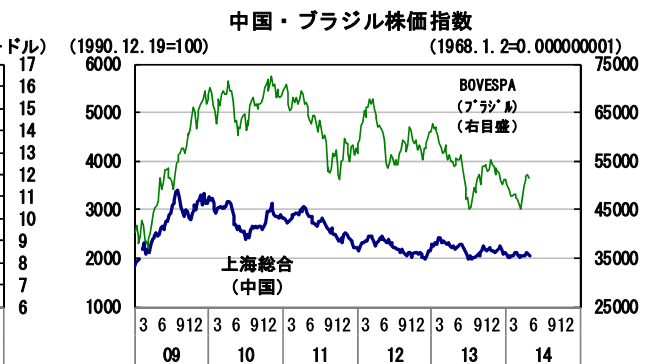
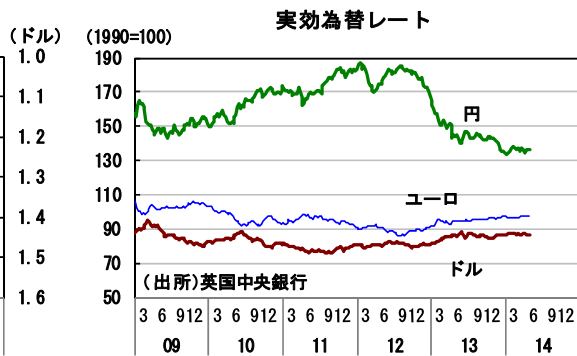
I. 国内景気



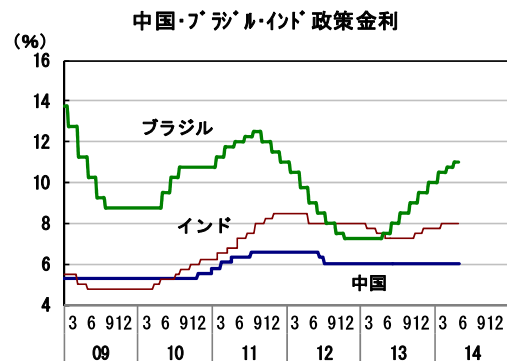


前年比は3ヵ月移動平均

II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

